

調査受託委任契約書

受託者(以下「甲」という)と、委任者(以下「乙」という)は、乙が依頼人との間で予め契約を締結した調査委任契約に基づく探偵業務の一部を甲が受任するにあたり、以下の内容で委任契約を締結し、甲乙各自1通宛保有する。

■ 契約内容

- ・ 調査料金1名1時間 ￥_____ - 車両代 ￥_____ - 超過料金(1時間) ￥_____ -
- ・ 支払い時期や方法 翌月末までに、乙は甲が指定する金融口座に振込みとする。
- ・ 報告の期限や方法 調査終了から4日以内に、甲は、乙宛にFAX・電子メール・電子媒体・
郵送・電話連絡などの方法により、報告書などに係る全部を提出とする。
- ・ 調査種類 _____
- ・ 調査期間 令和__年__月__日 から 令和__年__月__日
- ・ 調査内容 乙が事前に契約締結した依頼人の氏名 _____
- ・ 調査目的 _____

■ 契約条項

1 調査委託

甲は、本件委任契約の業務を遂行するにあたり、遠隔地や調査状況などにより、その一部を探偵業法に基づく届出済探偵業者に委託することがあります。この場合、甲は適切な管理・監督のもとで、調査にあたって必要な情報(乙が予め契約を締結した依頼人の氏名や住所等)を当該探偵業者に提供します。

2 受託契約の解除

乙は、乙による24時間以内のキャンセルについては、最低稼働時間分をキャンセル料として支払う。
差し替えの案件がある場合、キャンセル料は発生しないこととする。

3 資料等の処分

甲は、業務に関して取得、作成した文書等につき、適正な管理運用に努めるほか、受託した日から1年以内に当該情報を消去(シュレッダーなど)します。

4 その他

- (1) 甲の過失などに起因し、乙とその依頼人間の紛争で生じた乙の損害などは、甲の負担とします。
- (2) 本契約に定めがない内容については、甲乙誠意をもって解決に努める事とします。

《 受託日 》 令和__年__月__日

甲(受託者)	乙(委任者)
住 所 _____	住 所 _____
社 名 _____	社 名 _____
代表取締役 _____	代表取締役 _____
探偵業届出証明書番号 第_____号	探偵業届出証明書番号 第_____号

重要事項説明書

1 調査受託委任契約

受託者(以下「甲」という)と、委任者(以下「乙」という)は、甲が乙から当該探偵業務の一部を受託するにあたり、探偵業法に基づき、重要事項に関する説明を経るほか、別紙にて調査受託委任契約書を作成します。

2 法令順守

甲が当該探偵業務を行うにあたっては、探偵業法・個人情報保護法、その他の法令を遵守するほか、差別、虐待(DV)、ストーカー行為など、他の法令に違反となるような目的の調査は行いません。万一、甲が調査の目的などに違法性があることを知った場合は調査を中止します。

3 秘密の保持と資料等の処分

甲(甲の業務に従事する者を含む)は守秘義務を尊重し、正当な理由無く、業務上知り得た情報を第三者に漏らすことはせず、甲の業務に従事する者でなくなった後も同様とします。又、業務に関して取得、作成した文書等につき、適正な管理運用に努めるほか、受託した日から1年以内に当該情報を消去します。

4 調査委託

甲は、本件委任契約の業務を遂行するにあたり、遠隔地や調査状況などにより、その一部を探偵業法に基づく届出済探偵業者に委託することがあります。この場合、甲は適切な管理・監督のもとで、調査にあたって必要な情報(乙が予め契約を締結した依頼人の氏名や住所等)を当該探偵業者に提供します。

5 甲が提供できる調査の種類と調査手数料の概算見積

(1) 調査の種類

尾行・張り込みなどによる行動・行方・監視調査

調査体制 1名1時間 ￥_____ 車両代 ￥_____ 超過料金 1名1時間 ￥_____

6 追加料金など

(1) 実働時間が個別に定められた時間を超える場合は協議の上で、甲は超過料金を請求することができます。

(2) 調査の難易度により調査の目的が達成された場合に協議の上で、甲は成功報酬を請求することができます。

(3) 協議の上で、甲は交通費などの実費を請求することができます。

7 支払方法や期日

乙は月末締めにより、甲が指定する金融口座に翌月末迄に振込とします。

8 受託契約の解除

乙による24時間以内のキャンセルについては、最低稼働時間分をキャンセル料として支払う。

差し替えの案件がある場合、キャンセル料は発生しないこととする。

《 受託日 》 令和__年__月__日

双方、以上の重要事項について確認しました。

甲(受託者)		乙(委任者)	
住 所	_____	住 所	_____
商号・名称	_____	商号・名称	_____
代表取締役	_____	代表取締役	_____
探偵業届出証明書番号	第_____号	探偵業届出証明書番号	第_____号
営業所の種別	_____	営業所の種別	_____
営業所の名称	_____	営業所の名称	_____

誓約書

_____ 殿

私は、探偵業法第7条(探偵業者が誓約書の交付を受ける義務)に基づき、本誓約書に署名・捺印するとともに、本件調査委任契約の目的が下記に該当しないことを誓います。

1. 該当しないことの誓約

- (1) 違法な社会的差別に利用する目的。
- (2) ストーカー規制法に反する目的。
- (3) DV防止法(正式名称:配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律)、並びにその趣旨に反する目的。
※ 過去に調査対象者に対する暴力行為がないことを誓います。
- (4) 工作行為(別れさせ工作)や第三者の生活の平穏を害する目的。
- (5) 調査結果を第三者に公開や拡散(WEB等に写真や情報を流布)する目的。

2. その他の誓約

- (1) 私は、反社会的勢力、または反社会的勢力密接関係者ではないことを誓います。
- (2) 婚姻関係以外の交際相手に関する調査に於いては、将来調査対象者との婚姻が予定されていることが本件契約の前提であり、その旨に該当することを誓います。

《 委任日 》 令和__年__月__日

誓約者(乙)

住 所 _____

社 名 _____

代表取締役 _____